

防災教育の推進について

防災教育資料は授業を想定して作成しており、資料を用いた授業の目標は学習指導要領に則り、以下のように決めました。

【学習指導要領（平成29年3月公示）】

社会 第4学年

○内容

- (3) 自然災害から人々を守る活動について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
- ア 次のような知識及び技能を身に付けること。
- ア) 地域の関係機関や人々は、自然災害に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを理解すること。
- イ) 聞き取り調査をしたり地図や年表などの資料で調べたりして、まとめること。
- イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。
- ア) 過去に発生した地域の自然災害、関係機関の協力などに着目して、災害から人々を守る活動を捉え、その働きを考え、表現すること。

○内容の取扱い

- (2) 内容の(3)については、次のとおり取り扱うものとする。
- ア アの(ア)については、地震災害、津波災害、風水害、火山災害、雪害などの中から、過去に県内で発生したものを選択して取り上げること。
- イ アの(ア)及びイの(ア)の「関係機関」については、県庁や市役所の働きなどを中心に取り上げ、防災情報の発信、避難体制の確保などの働き、自衛隊など国の機関との関わりを取り上げること。
- ウ イの(ア)については、地域で起こり得る災害を想定し、日頃から必要な備えをするなど、自分たちにできることなどを考えたり選択・判断したりできるよう配慮すること。



防災教育資料を用いた授業 目標

- 我が国の国土ではさまざまな自然災害が起こりやすく、自然災害の発生は、私たちの生命や、生活、産業に大きな影響を与える可能性があることを知る。
- 自然災害からくらしを守るため、国・県・市などが協力し、普段から災害へ備え（対策や事業を進め）や災害時に対応を行っていることなどを、地域を流れる河川や、過去に地域で発生した風水害を題材に調べ、私たちの生活や産業との関わりについて考える。
- 地域で想定される災害や災害から人々を守る活動を通じ、自分たちにできることなどを考え、選択・判断ができるようにする。

防災教育資料を用いた授業の各時限で、児童に捉えさせる内容とねらいは以下のように設定しました。

防災教育資料を用いた授業 各時限の内容とねらい

★1時限目

テーマ：子供達が暮らす地域における、風水害が発生する可能性とその被害、生活への影響

ねらい：日本の風水害の概要（特徴）をつかむ

内容：洪水氾濫、土砂災害、高潮災害、波浪災害の実際の状況、自分達が暮らしている地域の年間の雨の量、地形、浸水深に応じた生活への影響など

★2時限目

テーマ：風水害による被害を減らすためにどのような人々がどのようなことを行っているか

ねらい：風水害のうち洪水に着目し、公的機関（国土交通省、警察、消防、水防団、自衛隊）などが行う平常時の備えや災害時の対応を捉える

内容：平常時 = 治水対策、河川パトロール、訓練など

災害時 = 洪水予報や避難指示等の発令、避難誘導、救助活動、復旧活動など

★3時限目

テーマ：風水害に備えて自分達にできること

ねらい：防災の観点からよりよい国民生活の実現を目指す態度を育む

内容：水害ハザードマップの見方の学習、自宅から避難所までの経路検討、現状で自分は備えができていないかのチェック、備えるべきことの検討、自助のみでなく共助（避難訓練、水防訓練）についての学習など

防災教育資料（指導計画、板書計画、教師用解説書、災害に関する映像資料）の作成にあたっては、菊川市立加茂小学校、掛川市立千浜小学校において、試行授業を3回ずつ実施し、より災害に対する理解、普段の備え、積極的な防災活動への参加に繋がるよう資料の改善をしました。

今後は、作成した資料を流域内の小学校へ展開し、防災教育をさらに推進する必要があります。

防災教育資料を用いた授業 実施概要

●実施校および日時

菊川市立 加茂小学校

1回目	平成30年11月19日(月)	10:30~11:15
2回目	平成30年11月21日(水)	11:25~12:00
3回目	平成30年11月26日(月)	13:45~14:30

掛川市立 千浜小学校

1回目	平成30年11月9日(金)	9:20~10:05
2回目	平成30年11月16日(金)	9:20~10:05
3回目	平成30年11月26日(月)	9:20~10:05

●対象 4年生(社会科)

●内容

- ・子供達が暮らす地域における、風水害が発生する可能性とその被害、生活への影響
- ・風水害による被害を減らすためにどのような人々がどのようなことを行っているか
- ・風水害に備えて自分達にできること

防災教育資料を用いた試行授業の様子



洪水時に働く人々について話し合い



洪水時に働く人々について発表
菊川市立加茂小学校



国土交通省の洪水対策について説明



ハザードマップの見方について説明

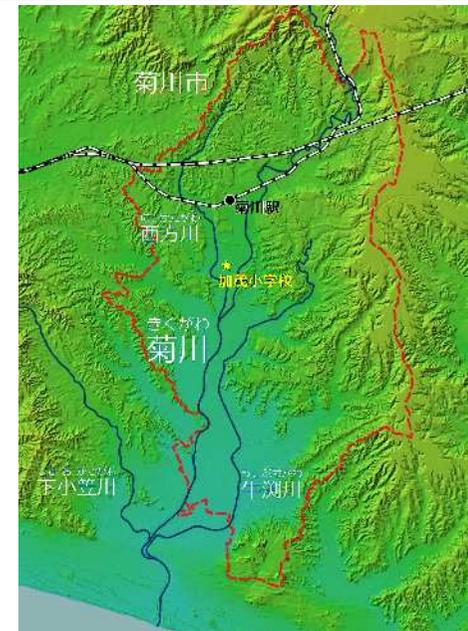
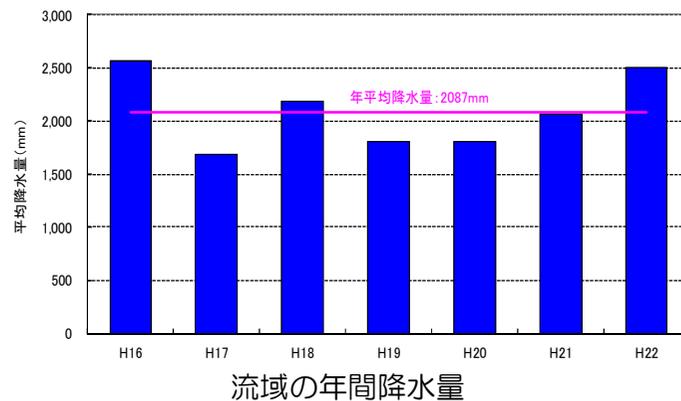
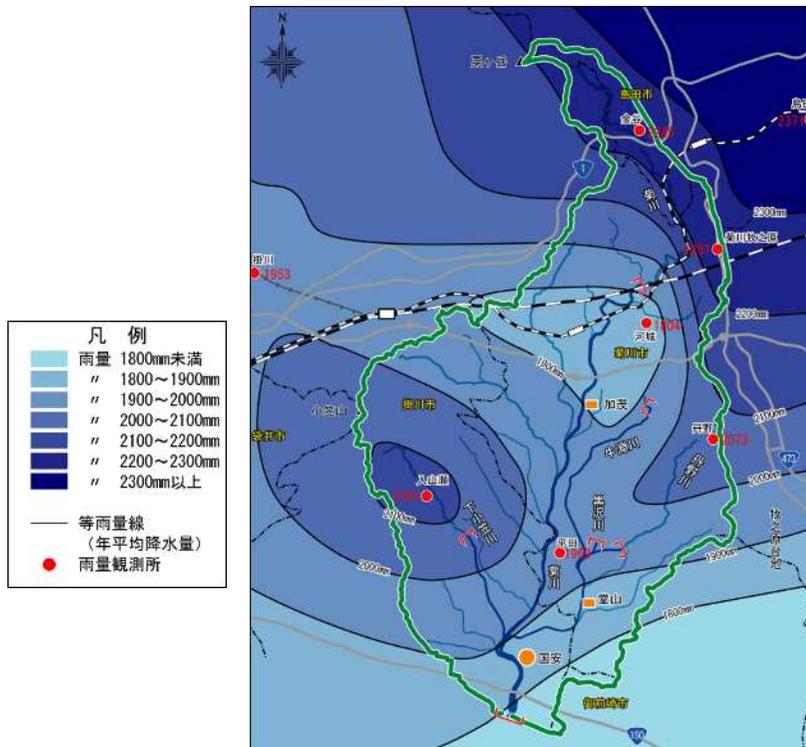


普段洪水への備えができていないかチェック
掛川市立千浜小学校

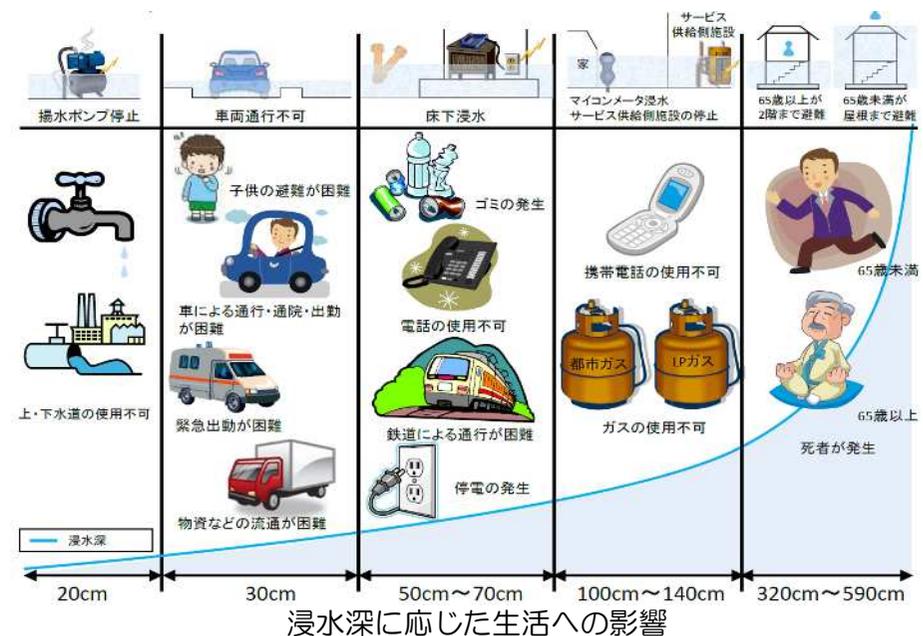


緊急時の心がけについて説明

防災教育資料を用いた試行授業で 使用した資料(抜粋) その2



流域の地形(窪地になっており水が溜まりやすい)



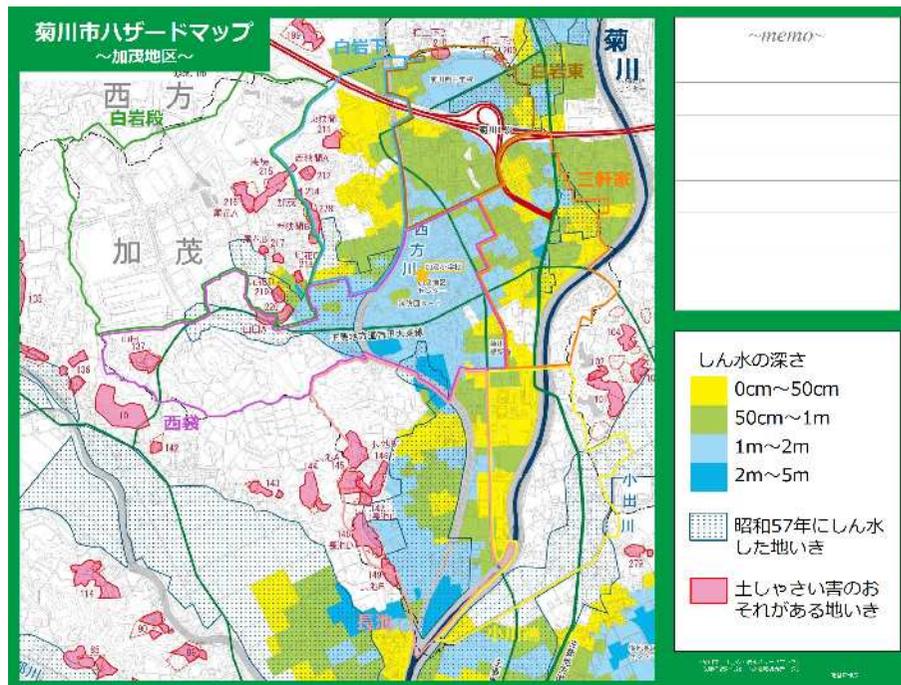
防災教育資料を用いた試行授業で使った資料(抜粋) その3



洪水発生時に働く人々(気づかせる)



洪水発生時に働く人々(答え)



学校区に特化したハザードマップ

もしもの風水害に備えて...

チェック
風水害が起こっても君は大丈夫?

- もしもの風水害が起こったときに備えて、避難場所を調べていますか?
- あなたの家から避難場所への道を知っていますか?
- もしも風水害が起こった時、家族がバラバラにならないようにみんなが集まる避難場所を決めていますか?
- すぐに家族と連絡がとれる連絡先を知っていますか?
- もしも風水害が起こった時に備えて、すぐに持ち出せる避難道具を用意していますか?
- 避難道具は家のどこにあるか知っていますか?
- 自主防災組織や消防団(水防団)の取り組みを知っていますか?
- 自助・共助とはどのようなことか知っていますか?
- 上記の1~8のことを、年に1回ぐらい家族と話していますか?

備えチェックシート